

横浜市退職小学校長会

新春 囲碁大会

～ アルバム ～

令和6年1月18日（木）

囲碁研修部

於：横浜市教育会館



80代になっても棋力大幅アップした高橋さん。
本を2冊読んで参加した。



90代になっても鋭い読みで殺し屋の川口さん



はるばる藤沢から、90代になっても、毎回
参加を続ける高橋さん



夏期大会、新春大会連続優勝の八子さん90代、
衰え知らず



審判長井上さんの挨拶。「待ったは無しですよ。」
90代になっても、打つ手に新しい趣向をこらすことを怠らない。



部長林さん。部会一の実力者。今回も全勝優勝。
とにかくよく考える。一手打つのに、何手もの可能性を吟味する。考えるのが楽しいのだそう。

部長の挨拶では、囲碁の別称「手談（しゅだん）」を交えて、格調高いお話を。



幹事の福本さん。ポスターの裏面を使った組み合わせ表を作成する名人。大会の歴史の記録を残してくれている。



粘り強い打ち回しの土屋さん。
毎回なにがしかの賞を獲得する。



切った張ったの激しい碁が好きな宮下さん。
仕掛けるチャンスを狙っている。



副会長の吉野さんも部員。
今回は会長代理の挨拶も。

開会式、閉会式で司会を務めた幹事霜島さん。
今回はC組で初優勝。



沈着冷静な打ち手坂間さん。
今回も不利な局面から逆転勝利。



前会報部長石川さん。フォトさくら部員。
そして囲碁。多才です。

今回は、14名の参加を得た。

参加者は、受け付け後、籤を引き、A、B、Cの3組に組分けされた。

開会のセレモニーを終えて、それぞれの組でリーグ戦開始。

昼食は、伝統的に「崎陽軒のシウマイ弁当」を用意する。当日会場へ配達してもらう。

今回は、5, 5, 4人の3組のリーグ戦を行った。20年ほど前には、各組6人ほどの組が6組くらいのリーグ戦を行っていた。

年に1回の開催で、この日を待ちわびている部員が多かった。

多くの部員に優勝の機会が訪れるように、前回優勝者は段級位を1階級上げて対戦する。

紅葉坂を上るのが億劫で参加を躊躇する部員が多くなってきている。会場の変更も考えなくてはならないかも。



幹事の若林、大会では庶務を務める。